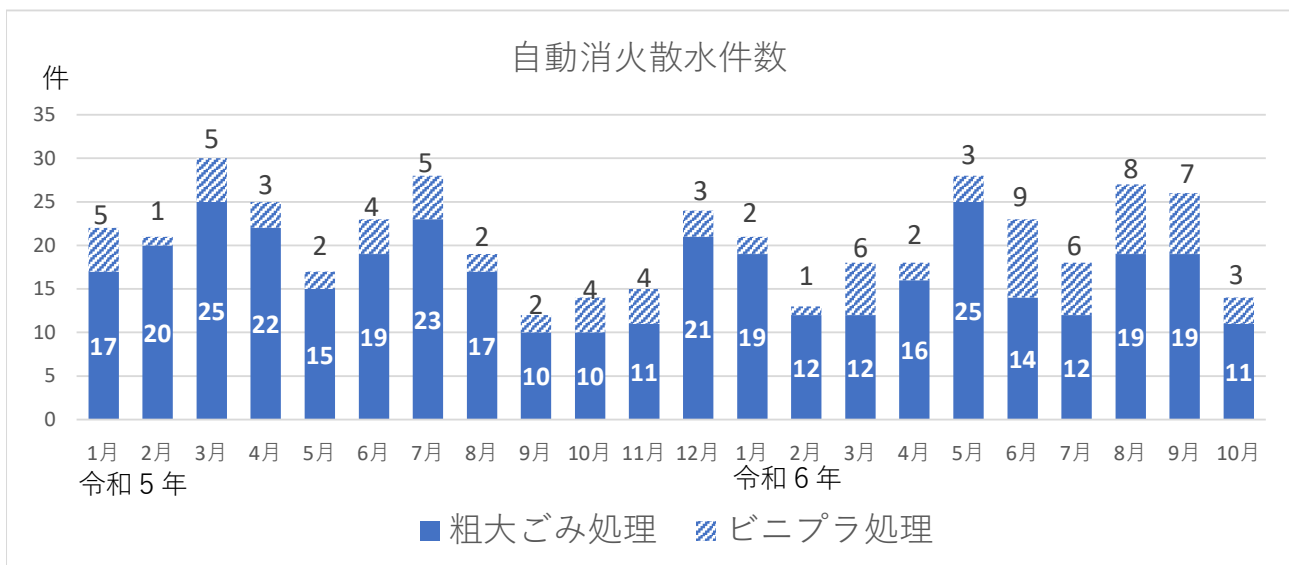


宮沢清掃センター消火散水活動について

1 消火散水活動の件数について

ごみ処理作業中に熱源を検知し、自動散水設備等による消火活動の回数は、令和5年3月をピークに減少傾向にありましたが、再度、増加しつつあります。主な原因として、充電式電池がごみの中に混入し、破碎処理時にショート、発火した可能性が考えられます。

一方で、爆発等による設備の被害は、令和5年5月に起こった事故から1年以上発生しておりません。組合ホームページや広報誌での啓発活動に効果があったものと思われま



2 充電式電池等のリサイクルについて

宮沢清掃センターでは、令和3年10月から充電式電池のリサイクルボックスや小型家電回収ボックスを設置しており、家庭からの充電式電池を回収しております。電池のほかに携帯電話や電子タバコなどの小型家電の回収も実施しております。

